

社援保発0427第1号

平成22年4月27日

都道府県
各 指定都市 民生主管部（局）長 殿
中 核 市

厚生労働省社会・援護局保護課長

生活保護法による医療扶助の診療報酬明細書等の
点検の徹底及び緊急調査について

今般、大阪市において、生活保護受給者数十人にうつ病などの病気を装わせて医療機関から向精神薬を大量に入手させ、転売していたとして、麻薬及び向精神薬取締法違反等の容疑で立件されるとの報道があったところです。現在、事実関係を確認しているところですが、生活保護制度に対する国民の信頼を揺るがす由々しき問題であり、厳正な対応が必要であります。

これまでも診療報酬明細書、調剤明細書等（以下「レセプト」という。）の点検の徹底を図るため、平成12年12月14日社援保第72号本職通知第2の2（1）②ウにおいて重複受診の点検をお願いしているところですが、今回の事案を踏まえ、同一月における重複受診等の結果、向精神薬が過剰に処方されているケースがないか点検をお願いします。また、不適切な受療行動を把握した場合には、主治医・嘱託医と連携の上、受給者に対する改善指導を行っていただくようお願いします。

さらに、他地域における類似事案がないか把握するために、向精神薬を処方されている生活保護受給者が重複受診していないかについて、下記により緊急サンプル調査を実施するとともに、不適切な受療行動があった場合にはその後の改善状況について本職に報告ください。

記

1 向精神薬が処方されている被保護者に係るレセプトの点検

(1) サンプル対象となるレセプトの抽出

福祉事務所の負担や調査期間等を考慮して、今回の調査では生活保護の医療扶助を受けている被保護者のうち、精神科に通院している被保護者を調査対象とすることとし、当該被保護者の本年1月分のレセプトを抽出すること。

(2) 向精神薬が処方されているかの確認

上記(1)のレセプトについて、同一月に複数の医療機関で向精神薬(別添資料)が処方(調剤)されていないかを点検すること。

(3) 改善指導

上記(2)で複数の医療機関で処方(調剤)されている場合には、主治医訪問、囑託医協議等によりその内容の適否を審査し、不適切な受療行動が確認された場合には、福祉事務所において当該被保護者に対して必要な指導指示を行うこと。

(4) 厚生労働省への報告

上記(2)の点検結果については平成22年5月末日まで、上記(3)の改善状況については平成22年7月末日までに、別紙様式にて当職まで報告すること。上記の点検結果に係る報告を踏まえ、追加調査があり得ることを申し添える。

2 その他

本調査に当たり、民間業者に対する委託費等所要の経費が必要となる場合には、セーフティネット支援対策等事業費補助金における生活保護適正実施推進事業「診療報酬明細書点検等充実事業」の協議額に含めて協議して差し支えないものとする。

報告様式

(都道府県・指定都市・中核市名)

福祉事務所名	ケース番号	受診医療機関	処方されている向精神薬		改善状況
			名称	数量	
〇〇事務所	〇〇〇〇〇	〇〇病院	ハルシオン	〇〇錠	
		△△クリニック	ソラナックス	〇〇錠	
〇〇事務所	〇〇〇〇〇	〇〇病院	ハルシオン	〇〇錠	
		××クリニック	エミリン	〇〇錠	
計	〇〇人				

向精神薬一覧

平成21年8月1日

種別	薬物名	薬理作用	基本骨格	医薬品	主な先発品の商品名 (塩類・配合剤含む)
第一種 8 医薬品 3	ジベプロール	鎮咳	フェネチルアミン		
	セコバルビタール	中枢興奮	バルビツレート	○	アイオナール
	フェネチリン	中枢興奮	フェネチルアミン		
	フェンメトラジン	中枢興奮	フェニルモルフォリン		
	メクロカロン	中枢抑制	キナゾリノン		
	メタカロン	中枢抑制	キナゾリノン		
	メチルフェニデート	中枢興奮	フェネチルアミン類似	○	リタリン、コンサータ
	モダフィニル	中枢興奮	スルフィニルアセタミド	○	モディオダール
第二種 9 医薬品 5	アモバルビタール	中枢抑制	バルビツレート	○	イツミタール
	カチン	中枢興奮	フェネチルアミン		
	グルテチミド	中枢抑制	バルビツレート類似		
	シクロバルビタール	中枢抑制	バルビツレート		
	ブタルビタール	中枢抑制	バルビツレート		
	ブプレノルフィン	鎮痛	ベンゾモルファン	○	レペタン
	フルニトラゼパム	中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	サイレース・ロヒプノール
	ペンタゾシン	鎮痛	ベンゾモルファン	○	ソセゴン・ペンタジン・ペルタゾン
	ペントバルビタール	中枢抑制	バルビツレート	○	ラボナ
	第三種 63 医薬品 31	アミノレクス	中枢興奮	フェニルオキサゾール	
アルプラゾラム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	コンスタン・ソラナックス
アロバルビタール		中枢抑制	バルビツレート	○	ザルソカイン
アンフェプラモン		中枢興奮	フェネチルアミン		
エスクロルビノール		中枢抑制	脂肪族		
エスタゾラム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	ユーロジン
エチナメート		中枢抑制	シクロカルバミン酸		
エチランフェタミン		中枢興奮	フェネチルアミン		
オキサゼパム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン		
オキサゾラム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	セレナール
カマゼパム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン		
クアゼパム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	ドラール
クロキサゾラム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	セパゾン
クロチアゼパム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	リーゼ
クロナゼパム		抗てんかん	ベンゾジアゼピン	○	リボトリール
クロバザム		抗てんかん	ベンゾジアゼピン位置異性体	○	マイスタン
クローラゼパム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	メンドン
クオルジアゼポキシド		中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	コントロール・バランス
ケタゾラム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン		
ジアゼパム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	セルシン・ホリゾン
セクブタバルビタール		中枢抑制	バルビツレート		
ゾルピデム		中枢抑制	イミダゾピリジン	○	マイスリー
テトラゼパム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン		
テマゼパム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン		
デロラゼパム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン		
トリアゾラム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	ハルシオン
ニトラゼパム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	ベンザリン・ネルボン
ニメタゼパム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	エリミン
ノルダゼパム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン		
ハラゼパム		中枢抑制	ベンゾジアゼピン		
バルビタール		中枢抑制	バルビツレート	○	バルビタール
ハロキサゾラム	中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	ソメリン	
ピナゼパム	中枢抑制	ベンゾジアゼピン			
ビニルビタール	中枢抑制	バルビツレート			
ピプラドロール	中枢興奮	フェネチルアミン類似			
ピロバレロン	中枢興奮	フェネチルアミン			

第三種 63 医薬品 31	フェノバルピタール	中枢抑制	バルピツレート	○	フェノバル・ベグタミン・トランコロン等
	フェンカンファミン	中枢興奮	フェネチルアミン類似		
	フェンジメトラジン	中枢興奮	フェニルモルフォリン		
	フェンテルミン	中枢興奮	フェネチルアミン		
	フェンプロボレクス	中枢興奮	フェネチルアミン		
	ブトバルピタール	中枢抑制	バルピツレート		
	ブラゼパム	中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	セダブラン
	フルジアゼパム	中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	エリスパン
	フルラゼパム	中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	ベノジール・ダルメート
	プロチゾラム	中枢抑制	チエノジアゼピン	○	レンドルミン
	プロピルヘキセドリン	中枢興奮	シクロヘキサンエチルアミン		
	プロマゼパム	中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	レキソタン・セニラン
	ベモリン	中枢興奮	フェニルオキサゾール	○	ベタナミン
	ベンツフェタミン	中枢興奮	フェネチルアミン		
	マジンドール	食欲抑制	イミダゾイソインドール	○	サノレックス
	ミダゾラム	中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	ドルミカム
	メソカルブ	中枢興奮	フェナチルアミン		
	メダゼパム	中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	レスミット
	メチプリロン	中枢抑制	バルピツレート類似		
	メチルフェノバルピタール	中枢抑制	バルピツレート		
	メフェノレクス	中枢興奮	フェネチルアミン		
	メプロバメート	中枢抑制	脂肪族		
	レフェタミン	鎮痛	フェネチルアミン		
	ロフラゼブ酸エチル	中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	メイラックス
ロプラゾラム	中枢抑制	ベンゾジアゼピン			
ロラゼパム	中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	ワイパックス	
ロルメタゼパム	中枢抑制	ベンゾジアゼピン	○	ロラメット・エバミール	

注) ○印は、わが国で医薬品として流通しているものを示す。

向精神薬（商品名：例示）一覧表

（平成21年6月現在）

第一種向精神薬で市販されているもの

物質名	商品名（製造販売業者名）
セコバルビタールナトリウム	アイオナール・ナトリウム注射用200mg（日医工）
メチルフェニデート塩酸塩	リタリン散1%、錠10mg（ノバルティス） コンサータ徐放錠18・27mg（ヤンセン）
モダフィニル	モディオダール錠100mg（アルフレッサファーマ）

第二種向精神薬で市販されているもの

物質名	商品名（製造販売業者名）
アモバルビタール	イソミタール末（日本新薬）
ブプレノルフィン塩酸塩	ザルバン注0.2・0.3mg（日新） レペタン注0.2・0.3mg、坐剤0.2・0.4mg（大塚）
フルニトラゼパム	サイレース錠1・2mg、静注2mg（エーザイ） ビビットエース錠1・2mg（辰巳化学） フルトラース錠1mg（シオノ） フルニトラゼパム錠1・2mg（共和薬品） ロヒブノール錠1・2mg、静注用2mg（中外）
ペンタゾシン	ソセゴン錠25mg、注射液15・30mg（アステラス） トスパリール注15・30mg（小林化工） ヘキサット注15mg（マイラン製薬） ペンタジン錠25mg、注射液15・30mg（第一三共） ペルタゾン錠25mg（あすか）
ペントバルビタールカルシウム	ラボナ錠50mg（田辺三菱）

第三種向精神薬で市販されているもの

物質名	商品名（製造販売業者名）
アルプラゾラム	アゾリタン錠0.4mg（大洋薬品） アルプラゾラム錠0.4mg（東和薬品） カームダン錠0.4mg（共和薬品） コンスタン錠0.4・0.8mg（武田薬品） ソラナックス錠0.4・0.8mg（ファイザー） メデボリン錠0.4mg（メディサ）
アロバルビタールの配合剤	ザルソカイン注10mL（宇治）
エスタゾラム	エスタゾラム錠1・2mg（共和薬品） ユーロジン散1%、錠1・2mg（武田薬品）
オキサゾラム	セレナール散10%、錠5・10mg（第一三共） トッカータ錠10mg（共和薬品） ネブスン錠10mg（辰巳化学） ペルサール細粒10%、錠10・20mg（イセイ）
クアゼパム	クアゼパム錠15・20mg（共和薬品、沢井、東和薬品、日医工、日新、陽進堂） ドラール錠15・20mg（久光）
クロキサゾラム	セパゾン散1%、錠1・2mg（第一三共）

物質名	商品名(製造販売業者名)
クロチアゼパム	イソクリン糖衣錠5mg(沢井) クロチアゼパム錠5mg(東和薬品) ナオリーゼ錠5mg(鶴原) ニラタック錠5mg(大正薬品) リーゼ顆粒10%、糖衣錠5・10mg(田辺三菱) リリフター錠5mg(日医工ファーマ) リルミン錠5mg(大洋薬品)
クロナゼパム	ランドセン細粒0.1・0.5%、錠0.5・1・2mg(大日本住友) リボトリール細粒0.1・0.5%、錠0.5・1・2mg(中外)
クロバザム	マイスタン細粒1%、錠5・10mg(大日本住友)
クロラゼブ酸二カリウム	メンドンカプセル7.5mg(アボット)
クロルジアゼポキシド	コンスーン散1%、錠5・10mg(鶴原) コントロール散1・10%、錠5・10mg(武田薬品) バランス散10%、錠5・10mg(アステラス) リサーチーフ散10%(キョーリンメディオ)
ジアゼパム	ジアゼパム散1%、錠2・5mg(共和薬品) ジアゼパム錠2mg(沢井) ジアゼパム錠2・5mg(東和薬品) ジアゼパム注射液10mg(大洋薬品) ジアパックス錠2・5mg(大鵬薬品) セエルカム錠2・5・10mg(鶴原) セルシン散1%、シロップ0.1%、錠2・5・10mg、注射液5・10mg(武田薬品) セレナミン錠2・5mg(旭化成) ダイアップ坐剤4・6・10mg(和光堂) パールキット散1%、錠2・5mg(ニプロファーマ) ホリゾン散1%、錠2・5mg、注射液10mg(アステラス) リリーゼン散1%、錠2mg(日医工ファーマ) リリバー散1%、錠2mg(マイラン製薬)
酒石酸ゾルピデム	マイスリー錠5・10mg(アステラス)
トリアゾラム	アサシオン錠0.25mg(長生堂) アスコマーナ錠0.25mg(日新) カムリトン錠0.25mg(寿) トリアゾラム「EMEC」錠0.125mg(サンノーバ) トリアゾラム錠0.25mg(鶴原) トリアラム錠0.25mg(小林化工) ネスゲン錠0.25mg(辰巳化学) ハルシオン錠0.125・0.25mg(ファイザー) ハルラック錠0.125・0.25mg(富士薬品) パルレオン錠0.125・0.25mg(大洋薬品) ミンザイン錠0.125・0.25mg(日医工)
ニトラゼパム	チスボン錠5・10mg(鶴原) ニトラゼパム錠5mg(東和薬品) ネルボン散1%、錠5・10mg(第一三共) ネルロレン細粒1%、錠5・10mg(辰巳化学) ノイクロニック錠5mg(大洋薬品) ヒルスカミン錠5mg(イセイ) ベンザリン細粒1%、錠2・5・10mg(塩野義)

物質名	商品名(製造販売業者名)
ニメタゼパム	エリミン錠3・5mg(大日本住友)
バルビタール	バルビタール末(マイラン製薬)
ハロキサゾラム	ソメリン細粒1%、錠5・10mg(第一三共)
フェノバルビタール	純生ルミナル散10%(純生薬品) ノーベルバル静注用250mg(ノーベルファーマ) フェノバル末、散10%、錠30mg、エリキシル0.4%、注射液100mg(藤永) フェノバルビタール末(中北薬品) フェノバルビタール末、散10%(シオエ、マイラン製薬) フェノバルビタール散10%(ニプロファーマ、日本ジェネリック、丸石) フェノバルビタール錠30mg(純生薬品)
フェノバルビタールナトリウム	フェノバルビタール注100mg(ノーベルファーマ) ルピアル坐剤25・50・100mg(久光) ワコビタール坐剤15・30・50・100mg(和光堂)
フェノバルビタールの配合剤	トランコロンP錠:15mg(アステラス) ヒダントールD錠・E錠・F錠:100mg(藤永) 複合アレピアチン錠:33mg(大日本住友) ベゲタミン錠=A:40mg、=B:30mg(塩野義)
プラゼパム	セダプラン錠5・10mg(興和)
フルジアゼパム	エリスパン細粒0.1%、錠0.25mg(大日本住友)
フルラゼパム塩酸塩	ダルメートカプセル15mg(共和薬品) ベノジールカプセル10・15mg(協和発酵キリン)
プロチゾラム	アムネゾン錠0.25mg(日新) グッドミン錠0.25mg(田辺三菱) ゼストロミン錠0.25mg(東和薬品) ソレントミン錠0.25mg(大正薬品) ネストローム錠0.25mg(辰巳化学) ノクスター錠0.25mg(アルフレッサファーマ) プロゾーム錠0.25mg(ニプロファーマ) プロチゾラム錠0.25mg(陽進堂) プロチゾラム錠0.25mg、OD口腔内崩壊錠0.25mg(大洋薬品) プロチゾラムM「EMEC」錠0.25mg(サンノーバ) プロチゾラン錠0.25mg(日医工) プロメトン錠0.25mg(マイラン製薬) ユリモラン錠0.25mg(長生堂) レドルパー錠0.25mg(大原薬品) レンデム錠0.25mg、D口腔内崩壊錠0.25mg(メディサ) レンドルミン錠0.25mg、D口腔内崩壊錠0.25mg(日本ベーリンガー) ロンフルマン錠0.25mg(共和薬品)
プロマゼパム	セニラン細粒1%、錠2・3・5mg、坐薬3mg(サンド) レキソタン細粒1%、錠1・2・5mg(中外)
ペモリン	ベタナミン錠10・25・50mg(三和化学)
マジンドール	サノレックス錠0.5mg(ノバルティス)
ミダゾラム	ドルミカム注射液10mg(アステラス) ミダゾラム注10mg(サンド、大洋薬品)
メダゼパム	パムネース細粒1%・錠5mg(東邦新薬) メダゼパム錠2・5mg(鶴原) レスミット錠2・5mg(塩野義)

物質名	商品名(製造販売業者名)
ロフラゼプ酸エチル	アズトレム錠1・2mg(高田) ジメトックス錠1・2mg(日医工ファーマ) スカルナーゼ錠1mg(東和薬品) メイラックス細粒1%、錠1・2mg(明治製菓) メデタックス錠1・2mg(メデイサ) ロンラックス錠1・2mg(シオノ)
ロラゼパム	アズロゲン錠0.5・1mg(高田) ユーパン0.5・1mg(沢井) ワイパックス錠0.5・1mg(ワイス)
ロルメタゼパム	エバミール錠1mg(バイエル薬品) ロラメット錠1mg(ワイス)

参照文献「日本医薬品集 医療薬2010」(株)じほう